

学校だより

# 六GOっ子

No. 1 2

(館林市立第六小学校 TEL 72-4060 ・ FAX 72-4072)

平成30年10月15日  
校長 小山 真一

## 輝こう 平成最後の 運動会！！

平成30年度第六小学校運動会を、9月29日(土)と10月2日(火)の2日間に分けて実施しました。29日は、天候に恵まれず、全て実施することができずにご来賓の方々をはじめ、多くの地域の皆様、保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。また、2日は、平日にもかかわらず、多くの方に応援いただきましてありがとうございました。

また、PTAの役員さんたちには、それぞれの係として、前日準備、当日の運営、後片付け等、大変お世話になりありがとうございました。

子どもたちは、約2週間の練習期間、一人一人が一生懸命に取り組み、自分を磨き、その成果を十分に発揮してくれました。団体対抗では、今年は「つつじ団」の優勝で幕を閉じましたが、どの団も応援や協力が素晴らしく、「笑顔あふれる、明るく楽しく元気な運動会」になりました。平成最後の運動会は、思い出多いものになったと思います。

この運動会で学んだことを生かし、子どもたちには、今後様々な活動や学校・学年行事に取り組んでほしいと願っております。



<みんなでおどろう 八木節>



<5, 6年親子競技>



<3, 4年表現>



<1, 2年表現>



<5, 6年表現>



<マーチングパレード>



<応援合戦>



<大玉送り>



<なかよし玉入れ>



<綱引き>

## 市陸上記録会で全力を尽くす！

10月3日（水）、館林市小学校陸上記録会が、城沼陸上競技場で開催されました。本校でも5、6年生23名の選手が出場し、素晴らしい活躍を見せてくれました。

今回の陸上記録会に向け、子どもたちは、放課後の練習に取り組み、自分を磨いてきました。当日は、1秒でも速く、1cmでも高く、遠くへと自己ベスト更新を目指し、力の限りがんばることができました。なお、800m走で2位になった高沢こころさん、走り高跳びで2位になった藤村琉斗くん、走り幅跳びで2位になった守永愛紗さん、5年100m走で1位になった篠崎花音さんの4名は、10月28日（日）の県小学校陸上記録会に館林市代表として参加します。



<がんばりました！>

## 台風24号の猛威！

9月30日（日）夜から10月1日（月）の未明にかけて日本列島を縦断した台風24号は各地に被害を与えました。第六小学校でもプールのすぐ北にある榎の木の大きな枝が折れ、プールのフェンスを押しつぶすという被害が出ました。枝は早々に撤去されましたが、フェンスの補修はしばらくかかりそうです。本校だけでなく、市内の小中学校でも体育館の屋根が飛んだり、木が倒れたりという被害があったようです。



<被害を受けた榎の木>

## 全国学力・学習状況調査の結果から

今年4月に全国の小学校6年生、中学校3年生対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果が8月末に公表されました。本校でも、その結果分析を行い、解決策等についてまとめ、今後の授業改善等に生かしていきます。ここでは、結果や気になった点をお知らせします。

<国語・算数・理科の調査問題から>

○国語A・算数Aは全国・群馬県よりも上回り、国語B・算数Bはほぼ全国並であった。

○無回答率が低かった。減少した。

▲理科は全国・群馬県よりもやや下回った。

▲個々の問題については、指導の改善が必要なものもある。

<生活習慣や学習習慣などの質問紙から>

○各教科に対する児童の意識・態度は全国・群馬県よりよい結果である。

○ほぼすべての項目において、全国・群馬県より望ましい結果であったが、以下の点は改善していきたい。

▲「自分には、よいところがあると思う」と回答した児童が全国・群馬県と比べて少ない。

▲地域の人と関わったり地域の行事に参加したりしない児童が全国・群馬県と比べて多い。

この結果は、現6年生のものではありますが、本校児童全体の課題でもあり、館林市全体の課題となっているものもあります。課題解決には、本校職員のさらなる努力は言うまでもありませんが、保護者の皆様や地域の皆様のご理解、ご協力が必要なものもあります。今後とも変わらぬご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 50のルール[22]困っている友だちがいたら助けてあげよう

忘れ物をしたり、急に体の調子が悪くなったりして困っている友だちがいたら、自分のできる範囲で助けてあげましょう。

友だちはきっと感謝してくれるはずです。そして、感謝されれば、自分も気持ちよくなります。

### 50のルール[23]友だちの悪口は言わない

友だちの悪口はいつか本人に伝わります。友だちはとても傷つくことでしょう。

自分が言われたらいやだな、と思うことは、本人の前であってもなくても言わないようにしましょう。